

A大学（附属は幼小中特支4校園）

☆附属学校園の統括，調整を行うため大学に次の附属学校運営部を設置

組織	附属学校運営部	
開催頻度	随時（週に2回程度の会議・打合せ等）	
構成員	大学・大学院 （教授）	運営部長 運営副部長（実習担当1名、研究担当1名）
	事務部	事務専門員 1名
業務	附属学校における教育・研究及び管理運営に関する校務の総括 本学と附属学校との連絡調整	
備考	必要に応じて，学長，附属学校担当理事等との連絡調整	

☆大学と附属の連携を推進するため次の委員会を設置

附属学校研究・連携推進委員会

構成員	大学	附属学校運営部長、運営副部長（研究担当）、 大学・大学院教員 4名
	附属学校園	各学校園の学校長、教頭、研究部長
開催頻度	必要に応じて開催（年2回程度）	
審議事項	大学と附属学校園との教育研究・実証に関する連携、公開研 附属学校園間の連携の基本方針、幼小及び小中連絡会に関する事項	

☆特徴的な取り組み

附属学校研究・連携推進委員会の下に，「共同研究推進部会」，「幼・小・中連携部会」及び「特別支援連携部会」の3つの部会を設置し大学と附属の連携の強化を図っている。

○共同研究推進部会

部会名 (19部会)	国語教育，社会科教育，算数・数学教育，理科教育，音楽教育，造形美術教育，保健体育教育，家政教育，外国語教育，幼児教育，道徳教育，生活科教育，特別支援教育，養護，学校外教育，ICT教育，インクルーシブ教育，英語教育，SDGsを踏まえた教育
構成員	1部会ごとに 大学・大学院教員 1～8人 附属学校教員 1～9人

部会長	大学・大学院教員が担当（ただし，ICT教育，インクルーシブ教育，英語教育，SDGsを踏まえた教育の部会は附属学校教員が担当）
取組内容	大学と附属学校の共同研究について計画し，実施すること。 年度当初に研究テーマを決定の上共同研究を行い，年度末に附属学校研究・連携推進委員会に研究結果報告を行うこと
その他	研究部会に所属する大学教員は，各附属学校の公開研究会において，指導助言者ではなく，共同研究者として積極的な役割を果たすこととしている。

#### ○幼・小・中連携部会

構成	附属学校運営副部長（2人），学部選出の研究・連携推進委員会委員（1人），幼・小・中の各教務主任（3人），コーディネータ（3人），各研究部長（4人）
座長	研究担当の附属学校運営副部長
目的	附属幼稚園，附属小学校，附属中学校の連携について具体的に計画し，実施すること
開催	研究・連携推進委員会の開催時期に合わせて開催

#### ○特別支援連携部会

構成	附属学校運営副部長（2人），学部選出の研究・連携推進委員会委員（1人），幼・小・中・特の各教務主任（4人），コーディネータ（3人），各研究部長（4人）
座長	研究担当の附属学校運営副部長
目的	附属特別支援学校と幼・小・中との連携について具体的に計画し，実施すること
開催	研究・連携推進委員会の開催時期に合わせて開催

B大学（附属は幼小中特支4校園）

#以下、組織名は仮称

☆統括組織の下に実働部隊（委員会）を設置している。

☆附属学校園の入園・入学選考を管理する組織を設置

☆統括長は授業の合間に極力四附属学校園を訪ねるようにしている。

統括組織	附属学校園統括委員会	
開催頻度	年2回（8月と3月）	
構成員	大学	附属学校担当理事・副学長 1名
	学部	学部長（議長）、副学部長 2名、実践センター長、統括長、教務委員長、実習委員長、事務課長
	附属学校園	校園長（4名）、学校評議員（1校園につき1名）
業務	附属学校園の運営上必要な事項について、最終決定を行う	
備考	委員会終了後、学部とPTA・教育後援会との懇談会を設定	

実働部隊	附属学校園運営委員会	
開催頻度	毎月第4水曜日（16時～17時半）に学部で開催 #校園長の勤務時間内で実施	
構成員	学部	学部長、副学部長 2名、教育実践センター長、統括長（委員長）、教育実習委員長、教育研究顧問（統括長補佐）3名、特別支援教育教員 1名、事務課長
	附属学校園	校園長（4名）
業務	学校園の現状や困り事を学部（執行部）が把握し、対応する	
話し合いに臨む姿勢	児童生徒問題や教員の問題、予算や人員配置など小さなことでも話し、情報を共有する。学部も真摯にそのことに向き合い、例えば学部の臨床心理士を手配したり、予算などを大学に掛け合うなどしている。	
毎月の共有事項	各学校園の月行事予定（校内研究会の年間計画は学部内で共有） 附属学校園教諭の超過勤務時間の共有も行う方向で検討中	

独自のガバナンスの取り組み		
組織名称	入試審議委員会	
構成員	学部長、統括長ら学部執行部 3名	
業務	各学校園入園／入学選考の合否判定資料を基に、学部として最終合否判定を実	
ねらい	合否判定結果のチェック（学部の目を入れる）	
	外部からのクレーム等の対応には学部が最終判断者として対応し、附属学校園の負担を和らげる	

C大学（附属は小中特支3校）

#以下、組織名は仮称

- 特徴
- ☆附属学校運営協議会は必要に応じて開催し、附属学校の運営に関する事項を決定する
  - ☆附属学校部会は大学と附属学校が運営に係る事項を審議する会
  - ☆附属学校園情報交換会は児童生徒のことを中心に、各校の状況を共有する会

附属学校運営協議会

構成員	大学	学部長、副学部長 ※必要に応じて 総務課長、理事 等
	附属学校園	学校長 ※必要に応じて 事務係長
開催頻度	必要に応じて	
審議事項	附属学校園における運営について必要な事項を審議し決定する ※予算的な部分も含む	

附属学校部会

構成員	大学	副学部長、学部教授等（1名）、 教職大学院教授等（4名）
	附属学校園	各学校長（2名）
開催頻度	年3回	
審議事項	附属学校園における運営について必要な事項 （例）・学級数や学級定数について ・各校の給食について ・人事交流について ・共同研究について 等	

附属学校園情報交換会

構成員	大学	副学部長
	附属学校園	各学校長（2名）、各副校長（3名）
開催頻度	月1回	
毎月の共有事項	各校の現状について ・生徒指導面（いじめ、不登校、その他気になる児童生徒） ・研究面（研究概要、研究発表会概要等） ・学校行事 ・各校の課題 等	

D大学（附属学校は幼小中高4校園）

#以下、組織名は仮称

☆「附属学校園統括本部」の下に「附属学校運営部」と「附属学校研究部」とを設置

附属学校研究部：主に教育研究に関する業務を扱う。

附属学校運営部：研究以外の附属学校園の運営に関する業務を扱う。

附属学校運営部

構成員	大学	副学長（部長）、各学部担当大学教員（3名）、大学院担当教員（1名）
	附属学校園	附属学校校長（4人）・副校長（4人）、保育所施設長及び主任保育士、こども園園長及び施設長
開催頻度	月1回	
業務	(1) 保育又は教育方針に関する基本的な事項 (2) 教員、保育所職員及びこども園職員の人事に関する事項 (3) 予算に関する事項 (4) その他管理運営に関する重要な事項	

附属学校研究部

構成員	大学	副学長（部長）、専任教員（1名）、主任研究員等
	附属学校園	主幹研究員、主任研究員、その他部長が必要と認めた教職員
開催頻度	必要に応じて	
業務	附属学校園の研究上の連携全般の企画・調整 附属学校園と連携した人間の発達と教育に関する研究及び教育研修 その他上記の目的を達成するために必要な研究及び業務	

※同研究部運営委員会構成員：附属学校部の附属学校園構成員が含まれている。